

地域の歴史的的魅力発見

第一地区歴史文化調査実施中



歴史文化学習講座 講義の様子

文化庁において、地域の文化財を保存・活用する事業に取り組んでおり、市の教育委員会・文化財課では地域に存在する文化財を、総合的に保存・活用して松本の魅力を創出して行こうという取り組みをしています。

第一地区においても、4月15日を出発点に、公民館に特別委員会として、歴史文化調査委員会を設置しスタート致しました。
当地区は平成24～25年に



歴史文化学習講座 現場見学

かけ、史跡マップ作りを行っている事から、地域が残していきたい物は何か”を中心として、広く一般の方の参加が可能な形で、歴史文化学習講座として学びながら、第一地区の魅力を探り起こして行きたいと考えています。その途中経過をお伝えします。

「民俗文化財」

古くから民間に伝承されてきた青山様・ぼんぼん・三九郎・あめ市等々が有り、町会によつて行っている、いないが有ります。また町会により微妙に

文化財は、我々が意識していないと、埋没・廃棄等してしまい、伝統が中断あるいは無くなってしまう事も起こり得ます。
我々歴史文化調査委員会のメンバーだけではとても目が行き届きません。歴史文化学習講座を月1回行っています。一般の方も是非参加して、御協力頂ければ幸いです。

三の丸土居尻地区の発掘現場を見学したところ、江戸後期から明治の地層を調査しているとの事です。この発掘も測量と写真等で記録として残され、江戸中期、前期の地層へと進めるそうです。
一例として、伊勢町の区画整理に際し発掘した所、一箇所から大量の砥石が出てきて、その石は火事で焼け、売り物にならなくなった物で、上州産と判明。それを基にした銘菓を販売していた事も有るそうです。

「埋蔵文化財」土の中に存在する遺構・出土品等は、その時代・場所に何が

平成26年9月1日現在

世帯数:	791戸 (-7)
人口:	1465人 (-17)
男:	692人 (-7)
女:	773人 (-10)

掛け声が異なっていたりします。
「埋蔵文化財」

第一地区 行事あれこれ

7月8日 健康のつどい

スポーツ吹き矢を体験。腹式呼吸が大事です...

7月30日 「地区内にある花と木を知ろう」講座

先生のくわしい説明で、自由研究もバツリ!

7月22日 鎌田小学校1年生七夕人形づくり教室

完成!1組のみんなで記念撮影。

8月16日 伊勢町3丁目防災訓練

お盆で帰省中のお孫さん方も大勢参加していました。

8月7日 青山様・ぼんぼん

心配だった雨もなく、約1時間元気に声を出して歩きました。

8月7日 ふれあい盆踊りの夕べ

今年は抽選会も実施。何当たったかな?

8月23日 夏のボウリング大会

参加者:18名
今回も熱戦が繰り広げられました!

「行事など情報をお寄せください。写真を掲載させていただきます。」

第一地区の

老舗をたずねて

第三十九回:

有限会社フタバ眼鏡店

(本町2丁目)

「梅檀は双葉より芳し」双葉山定次第三十五代横綱全盛時代に仲町二丁目に眼鏡専門店として開業いたしました。

69連勝の偉業を遂げた勝負強さ、その人間性に感動、双葉山の双葉をいただき、店名を命名しました。二代目の私でようやく80余年という、まだ若い歴史のフタバ眼鏡店です。

先代は富山県高岡の出身で眼鏡に関する勉強は新潟市の姉の所、新潟眼鏡院で修め、縁あり信州松本にやってきました。親戚は眼鏡関係者が多く、面白い構成であり、眼鏡一族です。その時代において眼鏡専門店が珍しかったようです。

1935年10月フタバ眼鏡店創業、1952年12月有限会社フタバ眼鏡店設立、1961年3月16日小池浅間線環状道路決定、中町店舗は道路拡幅時には移転しなければならぬ問題浮上、1966年11月3日本町近代化推進連盟事業に基づく再開竣工、1970年3月15日フタバ眼鏡店、中町より本

町へ店舗移転、1985年中央西地区整理事業計画決定、1999年7月17日本町店舗取壊し解体、2000年3月27日新店舗OPEN、2002年11月23日中央西地区整理事業竣工式。都市計画、道路計画、大きな時代のうねりがありました。おかげさまで、今日まで営業活動できましたのもみなさまのお力添えの賜と感謝申し上げます。



昭和11年の店舗

自由化により、身近にはイオン・片倉モールの超大型店の出現も近く、息つく暇もなく難問を抱える時代を迎えました。この格差社会をどう生き抜くか商店街として、また、零細企業の私どもにとつては危機感でいっぱいです。この難問をどうクリアするかは健全な肉体と精神、英知をもって乗り越えていかねばな

りません。脳の一部分が飛び出したのが「眼」です。眼鏡はたいせつな目を補助する体の一部です。その人に合ったものを調整することが鉄則です。お客さまの特性をお話しの中から把握し、目に優しく、負担のかからない眼鏡調整をこころがけています。

どのような眼鏡を調整するにも一長一短があります。求めになるうとして理解を深めていけば、満足のいく眼鏡を整え、ご利用できることと思えます。

眼鏡一筋に長いこと携わって参りました。これに奢ることなく、技術以上の「何か」をお客さまに提供していかねばならないと考えています。そのひとつが経験です。日々の仕事の中で少しずつ積み重ねていくもので、仕事を続ける限り終

わりのないものだと感じております。ソフトの積み重ねが老舗のもつ強さだと考えております。眼鏡人としてお客さまのご期待に沿うよう努力・精進して参ります。安心して快適にご使用いただける眼鏡を今後とも製作調整したいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

宮重 輝夫

「彩食美酒 ふじ美蔵」

住所 松本市中央3-3-19
 電話 0263-87-7232
 営業時間 11:30~14:30
 17:30~22:00
 定休日 月曜日/提供開始年 2013年

お店から.....
 長野県産そば粉100%使用本手打そば
 細打ち麺を辛めのそばツユでそばの甘みを引き立てます。

おすすぬ
 中町・蔵セット
 2,000円

地図: Mウイング、中町通り、パルコ、郵便局、松本駅、アリオ松本、ホテルブエナビスタ

地区内のおそば情報お待ちしております
 電話・FAX: 32-1550
 E-mail: dai1-k@city.matsumoto.nagano.jp

「彩食美酒 ふじ美蔵」

住所 松本市中央3-3-19
 電話 0263-87-7232
 営業時間 11:30~14:30
 17:30~22:00
 定休日 月曜日/提供開始年 2013年

お店から.....
 長野県産そば粉100%使用本手打そば
 細打ち麺を辛めのそばツユでそばの甘みを引き立てます。

おすすぬ
 中町・蔵セット
 2,000円

第4回

今年はお盆過ぎても、梅雨のような雨の多い日々が続いている。

九月一日、今日も降りそうな曇天だが、起きた時から、きのが私を呼んでいる。昼近くなり「様子見だけと思って今日行つた方がいい気がする。なんにもとれないかと思って行つてみようよ」と、夫と二人で奈川の方に出かけた。

「うちの畑」と勝手に呼んでいる場所に着いた途端、雨が激しく降り始めた。カッパを着て山にわけ入った。早い時期と雨が降ると出る、名もないきのこが生えている中に、出たばかりという感じの、リコボーやタマゴダケなどが、雨にぬれてピカピカ光っている。40分程歩きまわって八種類のきのこが約1.5キロ程とれたのだ。

「今年もとれそう」と思うとワクワクしてしまう。

70過ぎて身辺整理など考えるべき頃合かもしれないが、「今年はこのきこどう？楽しみにしてるんだよ」などと遠方から電話して下さったり、問い合わせてくださる方々のことを思うと「まだまだせうせと山菜採り、きのこ採りに励まなければ」と思ってしまう。

電車通り